

平成29年9月定例会 総括審査会

川田昌成議員

委員	川田 昌成
所属会派 (質問日現在)	ふくしま未来ネット
定例会	平成29年9月
審査会開催日	10月3日(火曜日)



川田昌成委員

教育問題について尋ねる。

私は、8月に海外研修で教育の国、福祉の国といわれるフィンランドに行ってきた。その折に、教育の中で遊びがいかに重要かを再認識した。今はゆとり教育もなくなり、社会全体の寛容性が少ない今日にあって、この遊びの重要性を県教育委員会はどう考えているのか。

教育長

子供にとって遊びは、好奇心や集中力を高めるほか、喜びや悔しさなど情緒面での発達も促し、人間関係づくりや体力向上も含めて心身の健全な成長に欠かすことのできない大切なものと考えている。

川田昌成委員

子供のころを思うと餓鬼大将や怖いおやじが大きく印象に残っている。最近は遊んでいる子供たちの姿が見られず非常に残念でならない。そういう意味でもっともっと積極的に遊びを取り入れてもらいたいので、もう一度積極的な答弁を願う。

教育長

私は常々「心が動けば、頭も体も動く」と考えており、教育の中にも遊びの要素を積極的に取り入れることにより、子供たちの探究心や向学心を培い、自発的に物事に取り組む心豊かで社会性を備えた人間の育成に努めていきたい。

川田昌成委員

総選挙について尋ねる。

毎日毎日、テレビ、新聞で政況は混迷しているようである。我々にとって参政権をいかに行使するかが大切なことだと思うが、選挙管理委員会はこの総選挙における若年層の選挙啓発にどのように取り組んでいるのか。

選挙管理委員会委員長

若年層に対する選挙啓発については、これまで県教育委員会と連携し、高校での模擬選挙等を実施しているほか、県内全ての高校や専門学校、大学等へ選挙制度を漫画で紹介したパンフレットを配布するなどの取り組みを行っている。

今回の選挙では、若者に訴求力の高いアニメを活用したテレビCMやポスターに加え、新たにSNSによる啓発を行うなど、市町村選挙管理委員会と連携しながら、若年層の政治や選挙への関心を高め、投票参加につながるよう取り組んで

いく。

川田昌成委員

「始めよければ終わりよし」という言葉があるが、若者の初めての総選挙なので、若者が積極的に参政権を行使できるように願う。

そして、ここに立って初めて時は金なりという重みを痛切に感じて、私の質問を終わる。